

8 選定保存技術

No.	名 称	員数	概 要	保持者住所	保持者	認定（選定） 年月日	備考
1	木工品修理		伝統的な木工品から金属製品を主とする考古資料の修理・復元に至るまで幅広い技術を有する。	新座市	桜井 洋	平 9・6・6 (平 9・6・6)	
2	唐紙製作		雲母や絵具を用い、木版摺の技術で紙に模様を付ける技術。文化財保存に不可欠なもの。	草加市	小泉 幸雄	平 29・10・2 (平 11・6・21)	
3	表具用木製軸首製作		木工挽物の技術によって木製の軸首を製作する。掛幅形式の文化財の保存に不可欠なもの。	熊谷市	花輪 滋實	令 3・10・28 (令 3・10・28)	